

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成 18 年 4 月 5 日	
		作成部署	土木建築部河川整備管理室	
事業名	一級河川官山川 緊急河川整備事業		構想番号	(土・河)構18-01
			地区名	南丹市八木町西田～刑部
概算事業費	約1.5億円		事業期間	平成18年度～平成19年度
事業概要	L=840m 掘削・護岸工			
関連する公共事業	官山川西田地区及び川東地区農業基盤整備事業関連河川改修事業			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	地球温暖化 (CO ₂ 排出量等) 地形・地質 物質循環(土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など	当該河川は、河岸に植生が繁茂していることから、その維持・保全が必要	3面張を避けることにより、長期的にはみお筋が形成され、植生が回復するように配慮する。	
生活環境	水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	・掘削に伴い大量の土砂が発生することが見込まれるが、近隣で再利用等ができるように検討する。	・流域内のほ場整備事業等における盛土へ流用することにより、再利用による不用残土の発生を抑制する。	
地域個性・文化環境	景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	・当該河川は、南丹市南部を流れる河川であり、周辺には田園地帯が広がり、周辺の自然環境と調和した河川環境を保全していくことが必要	・改修に当たっては、河川環境に配慮した工法及び材料選定を行い、長期的には植生が回復し周辺景観になじむように配慮する。	
地域の環境像	広大な平野部の農村地帯を流下している。上流および支川は木系・張芝護岸で整備されており、植生が繁茂し従前の生態系および景観が回復しつつある。			
特記事項	特記事項なし			

「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善、中立、悪化×)